

宇佐市定例記者会見(11月用)資料

令和 1 年 11 月 12 日 申込

件 名	世界石ひびサミットin長洲
日時等	令和元年12月13日(金) 13:00～16:00 第1日「世界の石ひびを知る」 令和元年12月14日(土) 8:30～11:30 第2日「石ひびを世界文化遺産へ！」
場所等	第1日目(12/13) 宇佐市民図書館(視聴覚ホール) 第2日目(12/14) 長洲中学校(体育館)
趣旨、目的	2008年3月に長洲で「第1回日本石干見(石ひび)サミット」を開催してから11年。石干見は、ユネスコが注目する水中文化遺産と言われるまでになりました。潮の干満の差だけで魚を獲る定置漁具である石積みを目指す「石干見(石ひび)」は、最古の漁具とも考えられ、その文化的価値が再評価されています。今回のサミットでは、台湾(台湾・澎湖列島)・韓国・日本(五島列島・島原・石垣島・長洲)の保存団体や研究者が一堂に会し「石干見(石ひび)」について文化的価値の顕彰を行い世界遺産登録に向けた機運の醸成を図ります。
内容等	12月13日(金) 13:00～16:00 宇佐市民図書館(視聴覚ホール) 「世界の石干見について」 田和 正孝 教授(関西学院大学) (台湾) 李 仁富 理事長(台北 桃園市愛郷会) (澎湖列島) 李 明儒 教授(国立澎湖科技大学) (韓国) 李 惠燕 教授(国立木浦大学校) 石干見サミットについて 上村 真仁 教授(筑紫女学園大学) (概要)世界の石干見について専門的な見地からお伝えします。 12月14日(土) 8:30～11:30 宇佐市立長洲中学校(体育館) 基調講演 (1)田和正孝教授(関西学院大学)(2) 楊馥慈氏(国立澎湖科技大学) (3)岩淵聡文教授(東京海洋大学大学院) 〈トーク〉五島・島原・石垣・長洲・韓国・台湾(中央大学生)・澎湖(石干見職人) 長洲中学校生徒の感想 ・サミット宣言採択 (概要)石干見の概要を聞いた後、実践者(台湾の大学生)が保全活動を語り、イコモス選定委員が石干見の価値や世界文化遺産登録に向けて話します。 リレートークでは、各地の石干見について保存団体が説明します。 最後にサミット宣言を行いサインを行う予定です。 2日間の講演で石干見の文化的価値を認識し、世界文化遺産に向けて各地の思いを一つにしサミット宣言を採択する運びです。
主管者	世界石干見サミット実行委員会(長洲アーバンデザイン会議)
連絡先	世界石干見サミット実行委員会事務局 吉武 裕子 (090)4993-1345

宇佐市定例記者会見(11月用)資料

令和 1 年 11 月 12 日 申込

件 名	石こづみ体験 (長洲中学生の模擬石ひび制作体験)
日時等	令和元年12月6日(金) 16:00～17:00
場所等	長洲中学校(体育館前)
趣旨、目的	令和元年12月14日に世界石ひびサミットが長洲中学校で開催されるが、事前学習として、長洲アーバンデザイン会議の会員が長洲中学校の生徒(希望者)に模擬石ひび制作体験を行う。
内容等	石こづみ(石積み)体験 伝統の石ひびの模擬制作体験を行ないます。 長洲アーバンデザイン会議の会員が指導にあたり、昔ながらの技法を伝え、石積み技術の基礎を説明した後、実習体験を行ないます。 世界最古の漁法である「石ひび」の模擬制作を体験することにより、世界石ひびサミットに向けた事前学習を行うとともに、サミットに向けた機運の醸成を図ります。 12月6日(金)16時～17時 石こづみ体験 (長洲中学校)
主管者	世界石干見サミット実行委員会(長洲アーバンデザイン会議)
連絡先	世界石干見サミット実行委員会事務局 吉武 裕子 (090)4993-1345

宇佐市定例記者会見(11月用)資料

令和元年11月12日 申込

件 名	第25回歳末助け合いチャリティーショー-ファイナル・ステージ
日時等	令和元年11月24日(日) 12:30 (開場12:00)
場所等	宇佐文化会館・ウサノピア 大ホール
趣旨、目的	障がいのある人もない人も共に生きる社会作りをめざし、市民の手づくりの出演により市民芸能の振興とボランティア精神の高揚を目的とします。四半世紀にわたり開催してきましたが今回でファイナルとさせていただきます。 又益金は宇佐市社会福祉協議会を通じまして市内の各種福祉団体に寄贈します。
内容等	ファイナルステージ・プログラム 1. 大正琴／糧花の会 2. マーチング演奏／ことぶき幼稚園 3. ひょっとこ踊り／天津ひょっとこ踊り愛好会 4. 特別出演／宇佐市議会議長 衛藤博幸 衆議院議員 横光克彦 5. 朗読劇／図書館友の会 6. 特別出演／カラオケバトル優勝者 元永航太 7. 日舞／藤間雪音社中 8. 特別出演／宇佐市長 是永修治 9. 津軽三味線／ふるさと民謡 三尚会 10. フォークと民謡／宇佐市レクリエーション協会 11. 詩舞道／菊水流剣詩舞道幸松会 12. 混成合唱／檜の木 13. バンド／ML・ALLSTARS 14. 抽選会
主管者	第25回歳末助け合いチャリティーショー実行委員会 事務責任者 宗森政博／(携帯)080-5244-6950、(自宅)0978-38-4121 福祉課 社会係 担当:衛藤 朗
連絡先	第25回歳末助け合いチャリティーショー実行委員会 事務責任者 宗森政博／(携帯)080-5244-6950

宇佐市定例記者会見(11月用)資料

令和元年11月11日 申込

件 名	宇佐市院内ゆずde冬至ゆず湯の日開催
日時等	令和元年12月21日(土)、12月22日(日)
場所等	宇佐市内 ●(株)グリーンパークホテルうさ ●安心院温泉センター●佐田温泉●津房温泉●深見温泉 ●院内妙見温泉●いんない余温泉 別府市内 ●おにやまホテル●ホテル白菊●杜の湯リゾート 大分空港足湯 12月16日(月)～22日(日)まで 10:00～19:00 ※21日(土)10:00～13:00までうさからくん登場! 足湯利用者には、はずれなしのくじ引きでうさからくんウエットティッシュや柚子皮の菓子、ジュースが当たります! トキハ別府店足湯 12月21日(土)～25日(水)まで 10:00～21:00
趣旨、目的	産地ならではの丸ごとゆずが入った贅沢なゆず湯をさらに広くPRするため、宇佐市内協賛施設とおんせん県の代表格である別府温泉においても同事業を開催し、西日本有数のゆず生産地として名実ともに地域ブランドとして確立する事を支援します。
内容等	宇佐市院内町特産の「ゆず」をふんだんに楽しめる「宇佐市冬至ゆず湯の日」も今年で9回目となります。昨年度からお隣、別府温泉の協賛施設でも宇佐市院内ゆずを使ったゆず湯を開催しています。 期間中、ゆず湯利用者アンケートにご協力いただいたお客様の中から抽選で50名様に「宇佐市内のJAふれあい市場(四日市店、河東部店、宇佐店、安心院店)で使える2,000円分の金券(チケット)」をプレゼントします。 (入湯料や実施時間については、各温泉施設に準じます。) さらに今年は、大分県の空の玄関口である大分空港の足湯と今年9月に湯のまち百貨店としてリニューアルしたトキハ別府店の足湯においても宇佐市院内ゆずを入れたゆず湯を開催します。12月21日はうさからくんも登場します。また、足湯を利用した方を対象にはずれなしの抽選会も実施します。たくさんのお客様にゆずの癒しを体験していただき、宇佐市院内ゆずを知っていただきたいです。
主管者	宇佐柚子生産組合・JAおおいた北部事業部・宇佐市農政課
連絡先	市農政課 6次産業創造推進係 27-8156
その他	[本取組に係る市の関係部署] 農政課6次産業創造推進係 担当: 中園 (0978-27-8156)

宇佐市定例記者会見(11月用)資料

令和1年 11月 11日 申込

件 名	子どもたちの未来を応援する事業
日時等	令和2年1月26日(日)14時開演(13時30分開場)
場所等	宇佐文化会館ウサノピア (大ホール)
趣旨、目的	スポーツや芸術の観点から子どもたちに未来を応援するため、元スポーツ選手や著名人の講演会・コンサートを三和酒類と共催で毎年開催している。 今年度は6回目の開催となり、子どもたちがコンサートを通して、明るく楽しく豊かな感性と創造性を育む事を目的とする。
内容等	嘉門タツオ トーク&コンサート 「夢に向かってカモン！」 今年度は、替え歌でおなじみのシンガーソングライター「嘉門タツオ」氏のトーク&コンサートを開催する。単独のコンサートだけでなく、地元の子どもサークル団体と歌やダンスでコラボレーションをする。またトークコーナーでは、自分に自信をもち夢を描いて実現していくことの大切さを司会者との対談形式で行う。 ○入場料: 無料(入場整理券が必要) ○定員: 1,000名(定員になり次第、受付を終了します。) ○入場整理券応募方法: ハガキ、FAX、メール、窓口にて申込み。(1人4枚まで) ○申込期限: 令和2年1月8日(水)17時まで ○入場整理券: 令和2年1月14日(火)までに発送する。
主管・連絡先	文化・スポーツ振興課 文化振興係 0978-27-8174(直通)

宇佐市定例記者会見(11 月用)資料

令和元年11月13日 申込

件 名	宇佐市の今年一番の出来事に投票してください！
日時等	11月25日(月)～12月14日(土)
場所等	
趣旨、目的	2019年も残すところあとわずかとなりました。今年1年の市政に関することや市内で起きた出来事などについて、宇佐市のホームページの投票フォームでアンケートを行い、2019年を振り返って選んだニュースを集計します。
内容等	10大ニュースの選考に関しては、「広報うさ」12月号やフェイスブック、ツイッターなどSNSで市民に呼びかけ宇佐市ホームページに訪れた方を対象に今年起こった出来事で印象に残った項目について投票してもらい取りまとめを行います。結果は、ホームページ上でお知らせします。 【実施期間】 11月25日(月)～12月14日(土) 【投票方法】 ・市内外を問わずホームページを訪れた方を対象 ・1回の投票につき、1つの出来事を選択
主管者	宇佐市秘書広報課 広報広聴係
連 絡 先	宇佐市秘書広報課広報広聴係 TEL 0978-27-8106

宇佐市定例記者会見（11 月用）資料

令和元年 11 月 11 日 申込

件名	未来ある村日本農泊連合「農泊推奨の証」の発行について
日時 等	
場所 等	
趣旨・目的	今年 3 月に農泊の全国組織「未来ある村日本農泊連合」を多くの皆様の応援のおかげで結成することができました。ありがとうございました。 今年度の活動として、農泊の質の向上・推進・連携のため「農泊推奨の証」を発行していきたいと思っております。農泊・グリーンツーリズムは“心と心の交流”が一番の魅力であり、最大の資源はそこに住んでいる人々です。そういった意味で“心旅（KOKOROTABI）”と称しました。訪れた方が“心の交流”を楽しんでいただける農泊の目印として、この推奨マークが日本各地に広がっていけばと願っております。
内容 等	別紙参照
主管者	未来ある村日本農泊連合 事務局 (NPO 法人安心院町グリーンツーリズム研究会 事務局 担当：安部)
連絡先	TEL：0978-44-1158 FAX：0978-44-0353 Mail：japan-ajimu-gt@basil.ocn.ne.jp

宇佐市定例記者会見(11月用)資料

令和 元 年11月 6日 申込

件 名	食育体験学習(どじょう交流給食)南院内小学校																
日時等	令和元年11月21日(木) 11時45分～13時00分(予定)南院内小学校																
場所等	南院内小学校 (宇佐市院内町下恵良687番地)																
趣旨、目的	学校給食課、食育体験事業 宇佐市内の豊富な農林水産物を給食食材として使用すると共に、児童・生徒が、地元宇佐市産の旬の食材等に触れながら、収穫・食育体験をすることにより、給食をより身近に感じてもらい、学校給食を「生きた教材」として活用する。																
内容等	南部学校給食センター管轄(9校688名)の学校から希望を募り、参加校を決定。 どじょう交流給食は、南院内小学校全児童等18名が参加(児童14名、教職員4名予定)、学校給食課長、南部給食センター職員2名で対応。 当日は、該当する小学校の音楽室を使用し、どじょう生産者・宇佐養魚株式会社代表取締役日高 暁彦 氏よりお話を聞いた後、給食を食べる。 ○ 献立 ふるさと給食の日「学校給食1日まるごと大分県」 ごはん・牛乳・宇佐産ふるさとみそ汁・どじょうのから揚げ イカと味ーねぎのカボスあえ ○ 進行の流れ <table border="0"> <tr> <td>11時45分</td><td>あいさつ</td></tr> <tr> <td>11時50分</td><td>生産者の日高さんのお話</td></tr> <tr> <td>12時05分</td><td>給食の配膳(配膳の時間は学校と協議する)</td></tr> <tr> <td>12時20分</td><td>食事(食べる前に栄養教諭から献立の説明)</td></tr> <tr> <td>12時40分</td><td>質疑応答</td></tr> <tr> <td>12時50分</td><td>児童からのお礼の言葉</td></tr> <tr> <td>12時55分</td><td>食器や机、椅子等の片づけ</td></tr> <tr> <td>13時00分</td><td>終了</td></tr> </table>	11時45分	あいさつ	11時50分	生産者の日高さんのお話	12時05分	給食の配膳(配膳の時間は学校と協議する)	12時20分	食事(食べる前に栄養教諭から献立の説明)	12時40分	質疑応答	12時50分	児童からのお礼の言葉	12時55分	食器や机、椅子等の片づけ	13時00分	終了
11時45分	あいさつ																
11時50分	生産者の日高さんのお話																
12時05分	給食の配膳(配膳の時間は学校と協議する)																
12時20分	食事(食べる前に栄養教諭から献立の説明)																
12時40分	質疑応答																
12時50分	児童からのお礼の言葉																
12時55分	食器や机、椅子等の片づけ																
13時00分	終了																
主管者	宇佐市教育委員会 学校給食課 南部学校給食センター 担当 : 石川 重利																
連絡先	宇佐市立南部学校給食センター 電話 0978-34-2662 FAX 0978-34-2663																